

2010年10月発行 Vol.23



- ●放課後学習支援事業「ゆめの木教室」小中学生:月曜日~金曜日 午後2時~6時
- ●青少年の自立支援事業「そら」 水曜日:午後6時30分~8時30分
- ●青少年の健全育成のための事業 問題を抱えた子どもとその家族に対し

随時相談・援助を行なう

●交流会 奇数月第4土曜日午後6時~8時























1年生・2年生

一年生2名、2年生3名です。教室の中で一番元気です。めあては、「宿題を確実にやること」です。皆、すぐ連絡帳を見て音読や漢字ドリル、プリントなどに取り組みます。個別指導で雑談を交えながら面白く学んでいます。



3年生

宿題終了後は、基本的な計算力(+、-、×、÷)をつけるための計算カード、プリント、語彙不足を補うための「ことばシート」、日本語の読解力をつけるための読解プリントを毎日継続して行うようにしています。

4年生

算数は、3年生の総復習のドリルをやり、言葉を理解しながら文章題を解くことを目標としました。国語では、言葉を考えるために「自分のことをかこう」のプリントをやり、助詞の使い方に注意をして文章を書く練習をしました。

5年生

5年生では、宿題を中心にスタッフのオリジナル問題プリントを使用して自主学習をしています。 この学年では、部活動と勉強を両立していかなければならないため、児童たちはそれぞれの体調 ペース等の自己管理しながら毎日をゆめの木で過ごしています。

6年生

今年度の6年生の課題としては、全員に短文作り(1日5問)、 算数の計算プリント、国語プリントを用意しました。全体に 出席率はよく、教室に来ればおしゃべりは多いものの課題を こなしています。一朝一夕には成果はみられなくても、学習の 習慣は身についてきた気がします。



中学生

中学生に関しては、「ゆめの木教室」に来る日が非常に少ないことが課題です。中学の学習内容は難しい上に、小学校の時のように毎日通うことができない状態でどうやって学力をつけるのか試行錯誤が続いています。

交流急



昨年度までの「交流会」は、奇数月の第3土曜日に開いていましたが、今年度は第4土曜日に変更になりました。保護者へのアンケートで出席しやすい日時を聞いたところ、「第4土曜日が良い」の答えが一番多かった結果です。「ゆめの木教室」で子どもたちの学習支援をしていく上で、保護者との連携は欠かせません。少しでもたくさんの保護者のみなさんに参加していただくために、今後も柔軟に日程を決めたいと思っています。

「ゆめの木教室」の活動を始めたのと同時に「交流会」も 定期的に開催してきましたが、ここ数年保護者のみなさんが 積極的に関わってくださるようになってきました。そして今 年度、保護者の皆さんのより積極的な参加姿勢を感じていま す。





今年度1回目の「交流会」は例年と同じ

通常総会の後に開かれましたが、事前に「出席できない」と言っていた方が、当日予定を変更して出席してくださったのは、嬉しい驚きでした。テーマ別に分かれての話し合いでは、みなさんがたくさんの思いを話してくださり、時間が足りなかったと感じるほど活気に満ちていました。

7月、9月の「交流会」では、今年高校生になった"ゆめの木卒業生"のお母さんが参加して、高校についての具体的な話をしてくださり、多いに盛り上がりました。今まで、高校進学について何度も情報を伝えてきましたが、スタッフから聞く情報より、実際に子どもを通わせているお母さんからの話は、とても興味深かったことと思います。質問もたくさん出て、いつもはスタッフの日本語を保護者に通訳してもらっているのが、このときは、保護者のポルトガル語を日本語にしてもらって、スタッフが聞き入っていました。

こうやって、「ゆめの木教室」を卒業してからも関わってくださる保護者の存在は本当にありがたいものです。長く活動を続けることで、子どもを見守るネットワークが広がるのだと確信して、これからも「交流会」を続けていきたいと思っています。





総金。交流金

今年度の第9回通常総会・交流会は、多くの皆さまにご出席いただき、平成22年6月6日(日)に新しい保見交流館をお借りして、賑やかに通常総会・交流会を開催することができました。

また、通常総会後の交流会では、さまざまなお立場の方が集い、初めての試みでワークショップを行い、文化・習慣の違いを理解し合い、認め合える話し合いができました。

このワークショップでは、地域・行政・企業の皆さまや当法人関係者がいくつかのグループに 分かれ、外国籍保護者の皆さまを中心に、日頃、悩んでいることや感じていることを話していた だきました。

それぞれのテーブルで出された問題点・課題については、通訳の方にご協力をいただきながら、 意見交換を行い、相互理解を深めました。すぐに解決できる問題は少ないですが、集められた声 を大切にいろいろな場で伝えて行きたいと思います。



Photos





ゼナイダさん、ありがとう。



鈴村さん&赤ちゃんが来てくれました。



生徒会副会長当選おめでとう!



上手に書けたね。